

3. 「救急の日」及び「救急医療週間」の実施



「救急の日」及び「救急医療週間」は、昭和57年に救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に実施され、以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。この期間に、全国各地において消防庁、厚生労働省、都道府県、市町村、全国消防長会、社団法人日本医師会、日本救急医学会、その他関係機関の協力により各種の行事を開催しています。

「救急の日」及び「救急医療週間」実施の重点事項

具体的な行事の内容については、各都道府県において関係各機関と協議のうえ定めるものとしていますが、その実施に当たっては、次の事項に重点を置くものとしています。

- ① 救急法の普及啓発
- ② 救急医療システム及び救急搬送システムの紹介と適正な利用方法の普及啓発
- ③ 救急医療関係者、救急隊員等の表彰及び研修

期間中に行う主な行事

(1) 救急功労者表彰

9月9日の「救急の日」にあわせて、救急業務の推進に貢献のあった個人又は団体に対し、総務大臣及び消防庁長官が表彰を行います。

[>>受賞される方々は次のとおりです。\(PDF\)](#)

(2) 「救急の日2010」の開催

- ①日時 平成22年 9月 9日(木) 10:30～19:00
9月10日(金) 10:00～17:00

- ②場所 六本木ヒルズテレビ朝日イベントスペース「UMU」
(東京都港区六本木6-9-1)

③行事内容

- ・開会式 9日(木) 10:30～10:40
- ・救急蘇生法の普及、救急救命処置の実演等
9日(木) 14:30～15:30 出演 鳥越 俊太郎さん(ジャーナリスト)
10日(金) 13:15～14:15 出演 市井 紗耶香さん(タレント)

この行事は救急医療・救急業務に携わる医療関係者、救急隊員の活動を広く広報し、救急医療・救急業務に対する国民の皆様の理解と認識を深めていただくことを目的としています。今年度も救急車の適正な利用方法について普及啓発活動を行うとともに、東京消防庁による救急救命士の特定行為を含んだ救急救命処置訓練の実演、AED(自動体外式除細動器)の使用を含む心肺蘇生法を中心とした応急手当の実演や実技指導、パネルを利用した救急医療システムや救急搬送システムの紹介などを行います。

(3) 「救急の日」ポスター

今年度のポスターのテーマは、「命を救える人になろう」です。救急車が到着するまでの間に行う応急手当の必要性を伝えるとともに、救命講習の受講を呼びかける内容となっています。また、救

急車を必要とする方への対応が遅れることがないように、救急車の適正な利用をお願いする内容になっています。

今年度も全国各地で種々の行事が行われますが、この機会を通じて応急手当の重要性が国民の皆様にも再認識され、救急業務に対する理解が深められますよう、また、救急需要対策の一環として「救急車の適正な利用」について各種広報媒体を有効に活用し、救急車の利用状況を始め、救急業務の実態を正確に情報提供することにより、国民の皆様の「救急車の適正な利用」に対するご理解とご協力が得られることを期待します。



「救急の日」ポスター

<消防の動き 2010年8月号より>

▲ [このページの上に戻る](#)

目次

- [1.住宅用火災警報器の普及状況の推計結果 —総務省消防庁](#)
- [2.平成22年（1月～3月）における火災の概要 —総務省消防庁](#)
- 3.「救急の日」及び「救急医療週間」の実施
- [4.住警器共同購入等の事例紹介 ～第2回～](#)
- [5.「防災フェア2010」が東京タワーで開催されました](#)
- [6.【幼少年活動】愛知県消防学校一日入校ほか〔小山、雲南、富山、網走、射水〕](#)
- [7.【婦防活動】気仙沼本吉地区「防火のつどい」開催ほか〔岐阜〕](#)
- [8.危険物取扱者試験、消防設備士試験実施のお知らせ](#)
- [9.【日本防火協会】住警器設置促進活動等資金についてほか](#)